

2014年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体)

最終報告書



記入日 2014年11月25日

実践団体名	ハッピーアイランド		
連絡先	防災クッキングチーフ 安藤由美 090-6014-6372		
プランタイトル	“いつも”の中に“もしも”の備えを～循環型備蓄のすすめ～		
	番号※	詳細	
1 プランの対象者	10,11,12,15,18	上尾市内の地域住民、一般市民	
2 対象災害種別	1,7	首都圏直下型地震や集中豪雨などの大災害	
3 プランの目的	2,3,6,8	<ul style="list-style-type: none"> ・大災害時ライフラインが止まってしまうことに備え日常から保存食などを上手に使い回して備蓄することを進める ・そのためにわかりやすい防災の冊子を作る 	
4 協力・連携先	5,6	上尾市防災危機管理課、上下水道部、コープみらい	
5 プログラムの種類	1,2,17	学習会、消費生活展での展示発表、冊子の作成	
参考先進事例	活動年度	2004 年	団体名 防災一座
	参考内容	だれもがまねできる、防災クッキング	

※ 赤枠は別紙「記入上の留意点」の各項目から選択し、記入してください。

地域特性に応じたアレンジ・工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の少ない埼玉県で皆が身近に実践できる防災に取り組んでもらえるよう、ライフラインが止まった時の備えに力を入れた。
実施スケジュール内容・成果※	<p>3月 駅前市民講座にて循環型備蓄の必要性を伝える(参加市民30名) 【成果】市民の方に循環型備蓄の必要性をわかってもらえた 冊子の作成のため企画会議開始(10月まで毎月2～3回企画会議、料理も試食した)</p> <p>4月 上尾市消費者団体連絡会総会にてミニ学習会 【成果】消費者団体の人に循環型備蓄の大切さを共感してもらえた</p> <p>6月 公民館にて循環型備蓄のパネル展示 【成果】たくさんの公民館利用者がパネルを見、関心を寄せてくれた</p> <p>10月 冊子の発注、印刷、完成・生活展用にパネルの作成開始</p> <p>11月 原市地区の防災訓練にて防災マップ作りとミニ学習会 【成果】地域の防災担当者に伝えられた 上尾消費生活展にてパネル展示および冊子の配布 【成果】約500名に内容を説明しながら冊子を配布</p>
全体の反省・感想・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・第一の目標であった冊子を作成することができたが、予算の制約上、すべてを自分たちでやったので、非常に手間取り大変だった。また内容も書ききれていないことがあった。 ・食べることばかりでなく、トイレの問題にも取り組む必要を感じた
今後の継続予定	<ul style="list-style-type: none"> ・冊子をより良い内容にして作り直したい ・冊子を使っの学習会やクッキングをたくさん企画したい

※ 写真の添付など、枠内に収まらないときは裏面自由記述欄を使用してください。



自由記述欄 (必要に応じ、具体的な活動記録を自由様式で補足添付することが可能です。頁数自由)

*実際の冊子は10月に事務局に送付してあります。必要であればまた送らせていただきます。



上尾消費生活展で約500冊を来場者の方に、内容の説明をしながら配布しました。みなさんとても関心を寄せてくださり、循環型備蓄を実践しますと多くの方が言ってくれました。しかし、もっと時間をかけて、説明したり、実際に料理をしたりして、みなさんに伝えなければ、伝えきれないと感じました。



2014年度防災教育チャレンジプラン(入門枠実践団体) 最終報告書 記入上の留意点



最終報告書の作成にあたり、赤枠の項目について、以下を参照し該当番号を記入し、具体名称等を詳細欄に記入をお願いします。

「その他」を選択した場合は、詳細欄に具体的内容を記入してください。

1. プランの対象者について（複数選択可）

項目		項目		項目	
1	幼児・保育園児・幼稚園児	8	教職員・保育士等	15	高齢者
2	小学生(低学年)	9	保護者・PTA	16	海外
3	小学生(高学年)	10	地域住民	17	防災関係者
4	中学生	11	社会人・一般	18	全ての人々
5	高校生	12	女性	19	その他 ()
6	大学生	13	障がい者		
7	外国人留学生	14	養護学校児童生徒		

2. 対象災害種別について

項目		項目	
1	地震	5	不審者・犯罪被害
2	津波	6	火災
3	水害	7	災害全般
4	火山噴火	8	その他 ()

3. プランの目的について

項目		項目	
1	遊び・楽しみながらの防災	6	防災に関する知識を深める
2	防災に役立つ資料・材料づくり	7	技術を身につける
3	災害に強い地域をつくる	8	防災意識を高める
4	災害を想定した訓練	9	災害対応能力の育成
5	災害を疑似体験	10	その他 ()

4. 協力連携先

項目		項目	
1	学校・教育関係	6	企業・産業関連の組合等
2	同窓会組織	7	ボランティア団体・NPO法人・NGO等
3	保護者・PTAの組織	8	職業、職能団体
4	地域組織	9	学術組織、学会等
5	国・地方公共団体等	10	その他 ()

5. プログラムの種類について（複数選択可）

項目		項目		項目	
1	イベント・行事	7	学校内クラブ活動	13	体験学習
2	講習会・学習会・ワークショップ	8	その他学校内での時間	14	読書・絵本・読み聞かせ
3	講演会・シンポジウム	9	校外学習・移動教室	15	演劇
4	総合的な学習の時間	10	家庭学習	16	避難・防災訓練
5	教科学習	11	出前授業	17	その他 ()
6	学級活動	12	研究		